第三十四号様式（第四条の十六関係）

仮使用認定申請書

（第一面）

建築基準法第7条の6第1項第2号（同法第87条の2又は第88条第1項若しくは第2項において準用する場合を含む。）の規定による仮使用の認定を申請します。申請にあたっては、関西住宅品質保証株式会社確認検査業務約款及び同確認検査業務規定を遵守します。また、この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実に相違ありません。

仮使用認定の申請に係る手数料として、関西住宅品質保証株式会社確認検査業務手数料規定に基づき算定された、引受証に明示する額を支払います。

関西住宅品質保証株式会社様

 　　令和　　　年　　　月　　　日

 　　　申請者氏名

【仮使用の認定を申請する建築物等】

　　□建築物 　□建築設備（昇降機）

　　□建築設備（昇降機以外） 　□工作物（昇降機）

　　□工作物（法第88条第1項） 　□工作物（法第88条第2項）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ※受付欄 | ※決裁欄 | ※認定番号 | ※特記 |
| 令和　年　月　日 |  | 令和　年　月　日 |  |
| 第 号 | 第 号 |
| 係員印 | 係員印 |
| ※条件 |

（第二面）

【１．建築主、設置者又は築造主】

　【ｲ．氏名のﾌﾘｶﾞﾅ】

　【ﾛ．氏名】

　【ﾊ．郵便番号】

　【ﾆ．住所】

　【ﾎ．電話番号】

【２．代理者】

　【ｲ．資格】 （ ）建築士　　　（ 　　）登録第 　　号

　【ﾛ．氏名】

　【ﾊ．建築士事務所名】 （ ）建築士事務所（ ）知事登録第 　　号

　【ﾆ．郵便番号】

　【ﾎ．所在地】

　【ﾍ．電話番号】

【３．建築確認】

　【ｲ．確認済証番号】 第 号

　【ﾛ．確認済証交付年月日】 令和 年 月 日

　【ﾊ．確認済証交付者】

【４．敷地の位置】

　【ｲ．地名地番】

　【ﾛ．住居表示】

【５．設置する建築物又は工作物】

　【ｲ．所在地】

　【ﾛ．名称のﾌﾘｶﾞﾅ】

　【ﾊ．名称】

【６．仮使用の用途】

【７．工事完了予定年月日】 令和　　年　　月　　日

【８．仮使用期間】　　令和　　年　　月　　日から　　令和　　年　　月　　日まで

【９．申請の理由】

【１０．備考】

（注意）

１．第一面関係

　①　「仮使用の認定を申請する建築物等」の欄は、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。建築基準法第88条第1項に規定する工作物のうち同法施行令第138条第2項第1号に掲げるものにあっては、「工作物（昇降機）」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。

　②　※印のある欄は記入しないでください。

２．第二面関係

　①　建築主、設置者又は築造主が2以上のときは、1欄は代表となる建築主、設置者又は築造主について記入し、別紙に他の建築主、設置者又は築造主についてそれぞれ必要な事項を記入して添えてください。

　②　建築主、設置者又は築造主からの委任を受けて申請を行う者がいる場合においては、2欄に記入してください。

　③　2欄は、代理者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所に属していないときは、所在地は代理者の住所を書いてください。

　④　3欄は、計画変更の確認を受けている場合は直前の計画変更の確認について記載してください。

　⑤　4欄は建築物又は工作物（昇降機を除く。）について、5欄は昇降機又は建築設備について仮使用の認定を受けようとする場合に記入してください。

　⑥　住居表示が定まっているときは、4欄の「ロ」に記入してください。

　⑦　6欄及び9欄は、できるだけ具体的に書いてください。

申請に必要な図書（規則第四条の十六第2項、告示第247号）

|  |  |
| --- | --- |
| 図書及び書類の種類 | 明示すべき事項 |
| 当該認定の申請に係る建築物の計画に係る確認に要した図書及び書類 | （直前の確認を受けた建築主事又は指定確認検査機関に対して仮使用認定の申請を行う場合、当該建築主事又は指定確認検査機関がこれらの図書等を有していない等により提出を求める場合にのみ添付。） |
| 各階平面図 | 縮尺、方位、間取、各室の用途、新築又は避難施設等に関する工事に係る建築物又は建築物の部分及び仮使用の部分 |
| 仮使用の部分の各室から建築物の敷地外に通ずる通路 |
| 仮使用の部分以外の部分の各室から建築物の敷地外に通ずる通路 |
| 平成27年国土交通省告示第247号第1第3項第2号イ又はロの規定による区画（以下「仮使用区画」という。）の位置及び面積 |
| 仮使用区画に用いる壁の構造 |
| 仮使用区画に設ける防火設備の位置及び種別 |
| 仮使用区画を貫通する風道の配置 |
| 仮使用区画を貫通する風道に設ける防火設備の位置及び種別 |
| 給水管、配電管その他の管と仮使用区画との隙間を埋める材料の種別 |
| 二面以上の断面図 | 仮使用区画に用いる床の構造 |
| 令第112条第10項に規定する外壁の位置及び構造 |
| 仮使用区画を貫通する風道に設ける防火設備の位置及び種別 |
| 給水管、配電管その他の管と仮使用区画との隙間を埋める材料の種別 |
| 耐火構造等の構造詳細図 | 仮使用区画に用いる床及び壁の断面の構造、材料の種別及び寸法 |
| 仮使用区画に設ける防火設備の構造、材料の種別及び寸法 |
| 配置図 | 縮尺、方位、工作物の位置及び仮使用の部分 |
| 敷地境界線及び敷地内における建築物の位置 |
| 敷地の接する道路の位置及び幅員 |
| 仮使用の部分の各室から建築物の敷地外に通ずる通路 |
| 仮使用の部分以外の部分の各室から建築物の敷地外に通ずる通路 |
| 建築物の敷地のうち工事関係者が継続的に使用する部分 |
| 安全計画書 | 工事中において安全上、防火上又は避難上講ずる措置の概要 |
| その他法第7条の6第1項第2号の国土交通大臣が定める基準に適合することの確認に必要な図書 | 法第7条の6第1項第2号の国土交通大臣が定める基準に適合することの確認に必要な事項 |